2020年度　京都センコー運輸（株）　安全品質環境衛生管理 活動計画書

社長承認	立案
中川	青沼

作成日　2020年04月01日
改訂日　○年○月○日

2019年度の振り返り（2020年2月29日時点）

1.安全・品質・環境・衛生活動結果

①車輌事故

	ﾄﾗｯｸ・ﾄﾗｸﾀ台数	①年間総走行距離	車輌事故件数	②内）道路上事故件数	度数率 (②/①*100万)	達成状況
直営	57	2,761,986	4	4	1.45	未達成
協力会社	21	—	0	0	—	未達成
合計	78 台	2761986ｋｍ	4件	4件		—

※自動車事故報告規則第2条に規定する事故1件発生（2019/7/1京都城陽営業所）

②労働災害

	常時労働者数	①総労働時間	災害件数	②内休業4日以上	度数率 (②/①*100万)	達成状況
社員	74		1	1	#DIV/0!	未達成
直ﾊﾟｰﾄ	20		0	0	#DIV/0!	達成
派遣社員	146	111,983	0	0	0.00	達成
協力会社社員	0	—	0	0	—	達成
合計	240 人	111983 ｈ	1件	1件		—

③残酒反応結果（車輌営業所のみ）　1件　達成状況

城陽：濱田　未達成

④安全実力度評価結果（法令）　達成状況

評価時の適合率	96.10%	改善後の適合率	100%	未改善	0件	達成

【次年度持越し課題】
昨年は3営業所共に着手が遅れ、その結果完了が年度末までずれ込んだ。
また内容についても改善指摘事項が多く、その改善も100%に至らなかった。
2020年度は計画的に評価を進め改善指摘対応は100%を必須として取り組む。

⑤リスクアセスメントの実施状況　達成状況

対象営業所数	3営業所	2019年度リスク特定数	2件	未達成

⑥品質事故　達成状況

重大品質事故	目標	0 件	結果	0 件	達成
品質事故	目標	410件	結果	478件	未達
事 故 費	目標		結果	2,056千円	未達
立 替 金	目標		結果	3,185千円	未達

⑦CS活動（トップ診断等）　達成状況

	目標	97点	結果	97点	未達

⑧環境活動　達成状況

電力使用量	目標	4,354千kWh	結果	4,726kWh	未達
燃　　費	目標	2.68 ㎞/ℓ	結果	2.67 ㎞/ℓ	達成
産業廃棄物排出量	目標	77ﾄﾝ	結果	39ﾄﾝ	達成
リサイクル率	目標	67%	結果	83%	達成

⑨衛生活動　達成状況

有所見率	目標		結果	46%	未達
喫 煙 率	目標		結果	39%	達成
	目標	%	結果	%	

2.安全管理システム実施状況　達成状況

①点呼システム運用状況	対象事業所	2営業所	運用事業所	2営業所	達成
②地区訓練計画実施	計画回数	5回	実施回数	5回	達成
・必須項目受講者	対象者数	5人	受講者数	5人	達成
③乗務認定実施状況	対象者数	3人	実施者数	3人	達成
④運転適性診断実施状況	対象者数	57人	受講者数	57人	達成

3.支店長　振り返りコメント（マネジメントレビュー）

（安全・品質・環境・衛生・CS活動結果に基づく課題）
2019年度支店活動はｺﾐﾆｭｹｰｼｮﾝ不足から、直営/車両事故1件・労働災害2件・残酒反応1件発生
重大品質事故は「ゼロ」であったが、振返り・反省をバネに無事故・無災害記録更新継続につなげる
ため、所長・職長・管理者は安全配慮における隅々を見通した気遣いや配慮が必要であり
安全管理システムの進捗(PDCAｻｲｸﾙ)確認を確実に実施、新年度は更なる強化が必要。
それと、安全感受性の底上げとして、対象者見直しによる地区訓練の強化が重要である。

2020年度　京都センコー運輸　安全品質環境衛生指針及び目標

【センコーグループ安全品質方針・目標】

グループの総力を結集し、安全リスク撲滅に向けた新たな技術や仕組みにチャレンジし、革新を続けることで、コンプライアンスをも超えた安全センコーグループスタンダードを確立し、社会に信頼される一歩先を行く企業となる

1.中計目標　※センコー㈱の2016年度結果の半減値をグループ総体目標とする
◎車輌事故　ゼロ　具体的指標：道路上の車輌事故度数率
◎労働災害　ゼロ　具体的指標：休業4日以上の労働災害度数率

車輌事故	2016実績	2017目標	2018目標	2019目標	2020目標	2021目標	2016比
センコー	0.577	0.518	0.458	0.399	0.339	0.280	30.8%削減
グループ	0.369	0.351	0.333	0.316	0.298	0.280	14.4%削減

労働災害	2016実績	2017目標	2018目標	2019目標	2020目標	2021目標	2016比
センコー	1.444	1.295	1.146	0.998	0.849	0.700	30.9%削減
グループ	1.187	1.090	0.992	0.895	0.797	0.700	24.6%削減

2.安全目標　※中計目標を達成する為の年次目標

区分	目標	重点目標
車輌事故	道路上交通事故度数率 ⇒センコー㈱：0.339、グループ：0.298	追突事故「ゼロ」（継続）
	【年次重点取り組み：地区訓練必須項目】車両左後部の接触事故撲滅	
労働災害	休業4日以上労働災害度数率 ⇒センコー㈱：0.849、グループ：0.797	墜落転落災害「ゼロ」（継続）
	【年次重点取り組み：地区訓練必須項目】リフト後進走行時の事故撲滅・カゴ車取扱い時の災害撲滅	
その他	安全管理関連システムの完全運用	
	残酒反応　ゼロ	
品質	重大品質事故「ゼロ」	
	（事故件数、貨物事故立替金等は各支店単位で設定する）	

【センコーグループ環境方針・目標】

中期環境目標：CO2排出量5年間でSK単体▲8,310ｔ（年平均▲1,662ｔ）以上の達成を継続すると共に、本来業務の中で生産性向上・コンプライアンス・省エネルギーを推進すべく下記事項を取り組んでいく。

（目標）
1.コンプライアンス
・産廃ﾏﾆﾌｪｽﾄ交付実績（4/1～3/31分）の行政報告（6/30締切）
・水銀使用製品産業廃棄物（水銀灯・蛍光灯）に対する措置追加
（水銀製品産業廃棄物への対応可能業者と契約、ﾏﾆﾌｪｽﾄへの明記、分離保管と表示）
・業務用空調・冷蔵・冷凍機器点検（簡易:3ヶ月、定期:3年）
2.省電力…電力『見える化』と無駄のない電力使用　対前年(SK)　▲980ﾄﾝ
3.省燃料…(環境車・ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ)燃料消費量削減　対前年(SK)　▲600ﾄﾝ
4.資源循環…廃棄物減量とﾘｻｲｸﾙ率向上と更生ﾀｲﾔ活用　対前年(SK)　▲　82ﾄﾝ
5.その他…ｸﾞﾘｰﾝ物流(ﾓｰﾀﾞﾙｼﾌﾄ・拠点集約・共同配送等)推進
職場単位の環境取組み推進(ﾗｲﾄﾀﾞｳﾝ、廃棄物削減、植樹・環境保全)

【センコーグループ衛生方針・目標】

【方針】
センコーグループ全従業員の心身の健康を保ち、生き活きと働き続けることが出来る基盤づくりを目指す。
【目標】
①禁煙活動を推進し、2025年度迄に労働時間内の完全禁煙を目指す。
②職場環境の把握・改善を実施し、メンタルヘルス不調の未然防止に努める。
③健康増進イベントを通じて従業員の健康意識向上を目指す。
④健康管理を強化し、生活習慣の改善を目指す。

対象：健康管理システム連携企業	2018年度	2019年度	2020年度目標
(a) 喫煙率	40.1%	38.4%	37.0%
(b) 運動習慣者比率	49.7%	53.8%	55.0%
(c) 適正体重維持者率	65.8%	64.1%	—
対象人数・対象企業数	9,798人　37社	12,162人　45社	—

【京都センコー運輸安全方針・目標】

車両事故・労働災害を予防するため、ライン管理者を中心とする支店の組織力を活用した安全活動を展開し、グループ総体の安全水準を向上する。

1. 目標
1）車輌事故　ゼロ（協力会社含む）　重点目標：追突事故「ゼロ」継続
【年次重点取り組み：2020年度地区訓練必須項目】車両左後部の接触事故撲滅
2）労働災害　ゼロ　重点目標：墜落転落災害「ゼロ」継続
【年次重点取り組み：2020年度地区訓練必須項目】リフト後進走行時の事故撲滅・カゴ車取扱時の災害撲滅
3）その他
・安全管理システムの完全運用　・安全実力度評価　法遵守率100%　2020年度比100%実施
・残酒反応　ゼロ　・事業所の各チーム毎　リスクアセスメント低減　1テーマ/半期実施

【京都センコー運輸品質方針・目標】

『全てのお客様に満足して頂く』ことがサービスの基本であると再認識し、物流品質を向上させるためにセンコー流安全品質活動を浸透させ、顧客ニーズの実現を目指した活動を確実に行う。

1. 重大品質事故目標　ゼロ継続
重点項目：①倉庫での「誤」のつく事故及び盗難・紛失事故の未然防止
②車両での「誤」のつく事故及び配送クレームの未然防止
2. 物流品質事故削減目標
1）倉庫内事故件数　2019年度比10%削減
2）配送(路線)業者事故件数　2019年度比10%削減
3）事故費・立替金削減　2019年度比10%削減　事故費2,56千円⇒1,850千円
2019年度比10%削減　立替金3,185千円⇒2,866千円
3. ＣＳ評価（各職場単位）　2019年度下期トップ診断結果１%向上（満点⇒維持）

【京都センコー運輸環境方針・目標】

～環境先端企業を目指し「資源最少&3R」の推進～

（目標）
1.コンプライアンス
1）産廃ﾏﾆﾌｪｽﾄ交付実績（4/1～3/31分）の行政報告（6/30締切）
2）水銀使用製品産業廃棄物（水銀灯・蛍光灯）に対する措置追加
（水銀製品産業廃棄物への対応可能業者と契約、ﾏﾆﾌｪｽﾄへの明記、分離保管と表示）
3）業務用空調・冷蔵・冷凍機器点検（簡易:3ヶ月、定期:3年）
100%実施
2.省電力…電力『見える化』と無駄のない電力使用
3.省燃料…(環境車・ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ)燃料消費量削減
4.資源循環…廃棄物減量
…リサイクル率向上
5.その他…職場単位の環境取組み推進(ﾗｲﾄﾀﾞｳﾝ、廃棄物削減、植樹・環境保全)
487810/182412＝2.674

【京都センコー運輸衛生方針・目標】

従業員とその家族が日々心身の健康を保ち、元気で活力に溢れた豊かな職場から、確かな信頼と満足を創造する『健康企業集団』を目指す。

（1）目　標（4月1日現在）
1）定期健康診断の100%　受診対象者：369人
2019年度100%（81名/81名）　→　2020年度100%受診
2）有所見者率低減
2019年度46%（37名/81名）　→　2019年度比5%低減（43%）
3）ストレスチェック受診率
2019年度100%（93名/93名）　→　2020年度100%受診
4）喫煙率低減
2019年度38.6%（32名/83名）　→　2019年度比1%削減（3人禁煙）
■各営業所に衛生担当者を登録設置し、窓口として充実を図る(組織図に健康推進担当者が担務)

2020年度　京都センコー運輸 安全品質環境衛生管理 活動計画書（倉庫用）

重点実施項目	内容	目標	実施部門	4 計画	4 実績	5 計画	5 実績	6 計画	6 実績	第１四半期 計画	第１四半期 実績	7 計画	7 実績	8 計画	8 実績	9 計画	9 実績	上期計 計画	上期計 実績	10 計画	10 実績	11 計画	11 実績	12 計画	12 実績	第３四半期 計画	第３四半期 実績	1 計画	1 実績	2 計画	2 実績	3 計画	3 実績	年間計 計画	年間計 実績	備考
安全管理活動																																				
1. 会社・営業所活動指針	①会社安全衛生委員会・職場安全衛生会議で従業員の周知	全員周知	本社/営業所	○																○																
	②掲示物と周知度確認	100%掲示	営業所	○		← パトロール時確認 →														○	見直	← パトロール時確認 →														要周知記録
2. 会議体	①エリア安全担当者連絡会議への参加	毎月開催	安全担当	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	②会社安全衛生委員会の開催（安全ＭＳ、安全・健康管理システムの適正運用進捗確認）	毎月開催/DB登録	社長/安全担当	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	③職場安全衛生委員会<法定委員会>〔職場安全会議〕の開催、会議体議事基準に基づく	毎月開催	営業所/所長	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
3. 職場巡視	①職場安全巡視の実施（不安全行動・不安全状態・異様現象の是正指導、送り出し教育実施確認）	毎月	社長/安全担当	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	②職場安全巡視の実施（安全管理者・衛生管理者・安全衛生推進者）	週1回/毎日	所長/職長/担当	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				巡回記録
	③ＣＳ担当部長・役付役員のトップ巡回実施（ＣＳ（5S）ﾁｪｯｸﾘｽﾄ（あるべき姿ﾁｪｯｸ）によるﾁｪｯｸ）	四半期毎	本社/営業所									○												○												
	④ＣＳ支店長トップ診断実施（５Ｓ定点・ＣＳ(５Ｓ)チェックリストによる是正指導）	各1回/上期・下期	社長/安全担当			○						○												○												
4. 技能コンテスト	①センコーグループ技能コンテスト2020の支援	要請都度	本社/営業所			支援　（前期が中止の為、繰上げとして昨年選手がスライド出場）														開催																
	②各種外部技能コンテストへの出場者選考と教育訓練（リフコン）	要請者以上		選考		選考		訓練				開催								全国																
5. 特別安全強化運動	①特別安全強化期間（全社ﾊﾟﾄﾛｰﾙの実施、強化実施内容の確認、危険品調査と確認）	7・12月	社長/安全担当									○												○				○								
	②各営業所重点実施策の構築【壁新聞発行によるエリア事故の水平展開よる歯止め】					計画		準備				○								計画		準備		○												
6. 各経営トップによる安全衛生管理 . 自主運営体制の構築 安全衛生マネジメント運用	①組織図作成による体制確認(届出含む)と各種ＤＢマスターの整備	都度	安全担当	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	②安全＆ＩＳＯＤＢの活用、問題意識の共有と改善の共有	毎月	本社/営業所	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	③新安全実力度評価の展開/法基準100%達成			自主評価				確認				本評価		本評価		報告				改善対策立案と実施～完了												課題確認				
	④安全管理・健康管理システム進捗確認による指導・支援強化			○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑤災害性.有害性、危険品リスクアセスメント活動の推進（各ＤＢの活用によるリスク低減）	都度	該当営業所/安全担当	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
7. 安心して働ける企業になる ための環境整備 （健康起因事故の予防含む）	①ＨＨＫ活動の推進とフィードバックの徹底	作業職全員/都度	安全担当/所長	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	②労働時間管理の徹底による過重労働防止（超時間医師面談実績登録管理ＤＢの活用）		所長/職長	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	③健康管理システムＤＢ活用による（重症者管理）進捗確認		所長/職長/看護師																																	
	④先進安全技術の導入（リフレコ・ブルーライト・ラインライト・感知センサー）	都度	所長/担当者	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑤重大事故防止対策教育　※労災事故：リフレコ映像を活用した動画ＫＹの推進	毎月		○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
8. 教育訓練の充実 ※教育訓練計画書へ落込み ※法的資格能力管理表を確認 【地区訓練必須項目】 リフト後進走行時の事故撲滅 カゴ車取扱時の事故撲滅	①法的要求事項関連教育（配転、必要資格、能力向上、緊急事態想定訓練含む）	都度	本社/営業所	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	②必要資格の充実と安全管理者研修（新任・谷間教育）		本社/営業所			○																○														
	③緊急連絡通報訓練(総合防災)および安否確認訓練の充実（ＢＣＰ対応）		各担当者													安否												安否・緊急通報								
	④トレーナーを活用した乗務認定・地区訓練・事故惹起者・協力会社訓練の充実		安全担当	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑤新人教育カリキュラムの充実と横展開の推進（雇入れ、運転適性検査からの新人教育）		各担当者	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑥安全作業手順書教育の充実（新規作成、見直し、改訂、定期教育）		各担当者	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑦教育管理システムの活用推進（適性なデータ更新と実績管理の充実で見える化推進）		各担当者	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
品質管理活動																																				
【定量目標数値】 **⇒品質事故クレーム**	前年件数の10%削減　○○件　⇒　○○件									0	0							0	0							0	0							0	0	
	（⇒件数の見直しを実施した場合）　○○件　⇒　○○件																																			
【重点プロセス目標課題】 **⇒例）購買プロセスにおける品質事故削減**	前年件数の10%削減　○○件　⇒　○○件									0	0							0	0							0	0							0	0	
	（⇒件数の見直しを実施した場合）　○○件　⇒　○○件																																			
【予防処置(HHK報告)　進捗確認表】										0	0							0	0							0	0							0	0	
【是正処置　進捗確認表】※発生した件数・実施した件数を記入										0	0							0	0							0	0							0	0	
品質目標達成のための具体的計画項目	（例）① 様々な事例をもとに朝礼時注意喚起を促し予防に努める	日々	所長/職長																																	
	（例）② 事故発生都度の会議体開催と是正、予防に繋げ再発防止を図る	１回/月	所長/職長																																	
	（例）③ 取引物量の多い業者を選定し会議を開催する（*トール、岡県、飛騨、コンテナ阪神等）	４回/年	所長/担当者																																	
	（例）④ 業者報告主体の会議：発生事故に対する原因・対策の報告	都度	所長/担当者																																	
	（例）⑤ 業者別基準値設定による実態確認によるパトロールと是正・指導後適正を見極める	毎月	所長/担当者																																	
1. 品質事故発生予防と再発防止	①会社安全衛生委員会での全社統計、事故件数、立替金発生内容確認	毎月	本社/営業所	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	②路線事故の多発発生業者、発生地点の対策強化要請と対応	有効性の確認		○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	③作業手順書の見直し・改訂・リスクアセスメントの実施確認	2回/年		○								○								○								○								
	④他部署発生の重大品質事故の周知と事例からの関連対策を検討・実施	発生都度	委員会メンバー	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑤品質事故クレーム管理ＤＢにおける未指示･未入力の進捗管理、是正、フォロー	毎月	安全担当/事務局	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑥手順書読み合わせ教育（新規、作業変更時、新人、定期等）実施確認・支援	都度	営業所/担当者	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑦《窃盗防止》セキュリティーの定期巡回によるチェックで是正	都度	支店/営業所	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑧セキュリティ教育（懇談、会議等）実施確認・支援	2回/年				○																○														
2. ＣＳ関連	①大阪５Ｓ活動実践報告（定点撮影チャート）ＤＢ活用による改善や工夫事例の普及	毎月	本社/営業所	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	②職場イメージアップの推進（３Ｓ・挨拶・防虫・防そ　の状況）	都度		○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
環境管理活動																																				
1. 省エネルギーとＣＯ2削減に関する コンプライアンス自社活動	①産廃マニフェスト交付実績(4/1～3/31)の行政報告(6/30〆切)	5月末	本社/営業所	準備		支店報告		官庁報告																												
	②水銀使用製品産廃(水銀灯・蛍光灯)処置追加⇒対応可能業者と契約、ﾏﾆﾌｪｽﾄ明記	都度		○		○																														
	③業務用空調・冷蔵・冷凍機器点検(簡易：3か月、定期：3年）結果ＤＢ登録			○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	④省電力(電力会社の契約・設備見直し費用対効果検証)省燃費(環境車・ｱｲﾄﾞﾙｽﾄｯﾌﾟ)活動の推進		営業所	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑤資源循環⇒廃棄物減量とリサイクル率向上(ＤＢ登録)と再生タイヤ活用			○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
衛生管理活動																																				
1. 健康リスクの低減策の推進	①身体活動の推進（健やか活動＋10の推進・歯のマイル運動・支店単位のイベント実施）	毎月(2回/年強化期間)	本社/営業所	○		強化期間						○		○		○				強化期間				○				○		○		○				
	②禁煙活動の推進強化（禁煙チャレンジエントリー）	毎月		○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	③長時間労働者把握と産業医面談実施（就労ネットによる超長時間労働の監視・改善）			○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	④産業医講話と必要な箇所の職場巡視から予防活動への展開			○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑤高年齢社員の健康管理（50歳以上への勉強会・健康面談実施と再雇用者の管理）	都度		○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑥夏期（熱中症、食中毒）冬期（ノロ・インフルエンザ）通年（腰痛・高血圧）対策の実施	毎月		○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
2. 衛生教育	①管理者、新入社員、配転者へのセルフケア教育の実施	都度	産業医/看護師	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	②メンタルヘルス活動の推進（ストレスチェックの実施・メンタルヘルス教育実施等）		産業医/看護師/営業所	○		○		準備				実施		回答						○		教育														
	③禁煙の推進、受動喫煙の防止と健康障害防止教育の実施（DVD・ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄ活用）		産業医/看護師	○		○		○	法制化			○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	④特定保健（生活習慣病、メタボ）保健師指導の調整･実施確認		保健師																	○		○		○				○		○		○				
ウエルネスコミュニケーションズ	⑤ストレスチェックの実施結果(HSS)から不良者の対応強化、厚労省の｢心のﾈｯﾄﾗｲﾝ｣の推進		産業医/看護師	○										○																						
3. 健康診断 ※ 各事業場の衛生管理者配置	①健康診断完全実施（定期健康診断・特定健康診断）	100%	所長/管理者	○		○		○																												
	②健康診断事後措置の確認（産業医による診断結果の確認、二次健診対象者の受診要請、確認）		看護師			○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	③健康管理システムの導入による対応（二次健診受診状況確認）		看護師/営業所			○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				

2020年度　京都センコー運輸（株）　安全品質環境衛生管理 活動計画書（車両用）

重点実施項目	内容	目標	実施部門	スケジュール 4 計画	4 実績	5 計画	5 実績	6 計画	6 実績	第１四半期 計画	第１四半期 実績	7 計画	7 実績	8 計画	8 実績	9 計画	9 実績	上期計 計画	上期計 実績	10 計画	10 実績	11 計画	11 実績	12 計画	12 実績	第３四半期 計画	第３四半期 実績	1 計画	1 実績	2 計画	2 実績	3 計画	3 実績	年間計 計画	年間計 実績	備考
安全管理活動																																				
1. 会社・営業所活動指針	①会社安全衛生委員会・職場安全衛生会議で従業員の周知	全員周知	本社/営業所	○																○																
	②掲示物と周知度確認	100%掲示	営業所	○		← パトロール時確認 →														○	見直	← パトロール時確認 →														要周知記録
2. 会議体	①エリア安全担当者連絡会議への参加	毎月開催	安全担当	○		○		○				○		○		○				○	説明会			○				○	説明会			○				関係者出席
	②会社安全衛生委員会の開催（安全ＭＳ、安全・健康管理システムの適正運用進捗確認）	毎月開催/DB登録	社長/安全担当	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	③職場安全衛生委員会<法定委員会>〔職場安全会議〕の開催、会議体議事基準に基づく	毎月開催	営業所/所長	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
3. 職場巡視	①職場安全巡視の実施（不安全行動・不安全状態・異様現象の是正指導、送り出し教育実施確認）	毎月	社長/安全担当	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	②職場安全巡視の実施（安全管理者・衛生管理者・安全衛生推進者）	週1回/毎日	所長/職長/担当	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	③ＣＳ担当部長・役付役員のトップ巡回実施（ＣＳ（５Ｓ）ﾁｪｯｸﾘｽﾄ（あるべき姿ﾁｪｯｸ）によるﾁｪｯｸ）	四半期毎	本社/営業所	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				巡回記録
	④ＣＳ支店長トップ診断実施（５Ｓ定点・ＣＳ(５Ｓ)チェックリストによる是正指導）	各1回/上期・下期	社長/安全担当									○												○												
4. 技能コンテスト	①センコーグループ技能コンテスト2020の支援	要請都度	本社/営業所									○												○												
	②各種外部技能コンテストへの出場者選考と教育訓練（リフコン）	要請者以上				支援　(前期が中止の為、繰上げとして昨年選手がスライド出場)														開催																
5. 特別安全強化運動	①特別安全強化期間（全社ﾊﾟﾄﾛｰﾙの実施、強化実施内容の確認、危険品調査と確認）	7・12月	社長/安全担当	選考		選考		訓練				開催								全国																
	②各営業所重点実施策の構築【壁新聞発行によるエリア事故の水平展開よる歯止め】											○												○				○								
6. 各経営トップによる安全衛生管理 . 自主運営体制の構築 安全衛生マネジメント運用	①組織図作成による体制確認(届出含む)と各種ＤＢマスターの整備	都度	安全担当			計画		準備				○								計画		準備		○												
	②安全＆ＩＳＯＤＢの活用、問題意識の共有と改善の共有	毎月	本社/営業所	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	③新安全実力度評価の展開/法基準100%達成			○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	④安全管理・健康管理システム進捗確認による指導・支援強化			自主評価				確認				本評価		本評価		報告				改善対策立案と実施～完了												課題確認				
	⑤災害性.有害性、危険品リスクアセスメント活動の推進（各ＤＢの活用によるリスク低減）	都度	安全担当/営業所	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑤災害性.有害性、危険品リスクアセスメント活動の推進（各ＤＢの活用によるリスク低減）	都度	安全担当/営業所	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
7. 安心して働ける企業になる ための環境整備 （健康起因事故の予防含む）	①ＨＨＫ活動の推進とフィードバックの徹底	Ｏ職全員/都度	安全担当/所長	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	②労働時間管理の徹底による過重労働防止（ドライバー時間管理ＤＢの活用）		所長/職長	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	③健康管理システムＤＢ活用による（ＳＡＳ対象・重症者管理）進捗確認		所長/職長/看護師																																	
	④アクティブセーフティー技術の積極的導入（ドラレコ・ＡＳＶ装置・）	都度	所長/担当者	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑤重大事故防止対策教育　※車両・労災事故：ドラレコ映像を活用した動画ＫＹの推進	毎月		○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
8. 教育訓練の充実 ※教育訓練計画書へ落込み ※法的資格能力管理表を確認 【地区訓練必須項目】 車両左後部の接触事故撲滅	①法的要求事項関連教育（配転、必要資格、能力向上、緊急事態想定訓練含む）	都度	本社/営業所	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	②必要資格の充実と安全管理者・運行管理者研修（新任・谷間教育）		本社/営業所			○																○														
	③緊急連絡通報訓練および安否確認訓練の充実（ＢＣＰ対応・送出し教育の実施）		各担当者																									緊急通報				安否				
	④トレーナーを活用した乗務認定・地区訓練・事故惹起者・協力会社訓練の充実		安全担当/ﾄﾚｰﾅｰ	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑤新人教育カリキュラムの充実と横展開の推進（雇入れ、運転適性検査からの新人教育）		各担当者	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑥安全作業手順書教育の充実（新規作成、見直し、改訂、定期教育）		各担当者	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑦教育管理システムの活用推進（適性なデータ更新と実績管理の充実で見える化推進）		各担当者	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
品質管理活動																																				
【定量目標数値】 ⇒品質事故クレーム	前年件数の10%削減　○○件　⇒　○○件									0	0							0	0							0	0							0	0	
	（⇒件数の見直しを実施した場合）　○○件　⇒　○○件																																			
【重点プロセス目標課題】 ⇒ 例）購買プロセスにおける品質事故削減	前年件数の10%削減　○○件　⇒　○○件									0	0							0	0							0	0							0	0	
	（⇒件数の見直しを実施した場合）　○○件　⇒　○○件																																			
【予防処置(HHK報告)　進捗確認表】										0	0							0	0							0	0							0	0	
【是正処置　進捗確認表】※発生した件数・実施した件数を記入										0	0							0	0							0	0							0	0	
品質目標達成のための具体的計画項目	(例)① 様々な事例をもとに朝礼時注意喚起を促し予防に努める	日々	所長/職長																																	
	(例)② 事故発生都度の会議体開催と是正、予防に繋げ再発防止を図る	１回/月	所長/職長																																	
	(例)③ 取引物量の多い業者を選定し会議を開催する（*トール、岡県、飛騨運輸、コンテナ阪神等）	４回/年	所長/担当者																																	
	(例)④ 業者報告主体の会議：発生事故に対する原因・対策の報告	都度	所長/担当者																																	
	(例)⑤ 業者別基準値設定による実態確認によるパトロールと是正・指導後適正を見極める	毎月	所長/担当者																																	
1. 品質事故発生予防と再発防止	①支店安全衛生委員会での全社統計、支店内事故件数、立替金発生内容確認	毎月	本社/営業所	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	②路線事故の多発発生業者、発生地点の対策強化要請と対応	有効性の確認		○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	③作業手順書の見直し・改訂・リスクアセスメントの実施確認	2回/年		○								○								○								○								
	④他部署発生の重大品質事故の周知と事例からの関連対策を検討・実施	発生都度	委員会メンバー	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑤品質事故クレーム管理ＤＢにおける未指示･未入力の進捗管理、是正、フォロー	毎月	安全担当/事務局	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑥手順書読み合わせ教育（新規、作業変更時、新人、定期等）実施確認・支援	都度	営業所/担当者	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑦《窃盗防止》セキュリティーの定期巡回によるチェックで是正	都度	本社/営業所	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑧セキュリティ教育（懇談、会議等）実施確認・支援	2回/年				○																○														
2. ＩＳＯ運用	①安全ＭＳ＆ＩＳＯ活用による維持管理の充実	毎月	本社/営業所	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	②ＩＳＯ内部監査とＪＱＡ定期審査の実施とフォロー	都度		○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	③トップマネジメントレビュー等ＩＳＯ事務局の要請事項周知			○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
3. ＣＳ関連	①大阪５Ｓ活動実践報告（定点撮影チャート）ＤＢ活用による改善や工夫事例の普及	毎月	本社/営業所	○				○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	②職場イメージアップの推進（３Ｓ・挨拶・防虫・防そ　の状況）	都度		○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
環境管理活動																																				
1. 省エネルギーとＣＯ2削減に関する コンプライアンス自社活動	①産廃マニフェスト交付実績(4/1～3/31)の行政報告(6/30〆切)	5月末	本社/営業所	準備		支店報告		官庁報告																												
	②水銀使用製品産廃(水銀灯・蛍光灯)処置追加⇒対応可能業者と契約、ﾏﾆﾌｪｽﾄ明記	都度		○		○																														
	③業務用空調・冷蔵・冷凍機器点検(簡易：3か月、定期：3年）結果ＤＢ登録			○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	④省電力(電力会社の契約・設備見直し費用対効果検証)省燃費(環境車・ｱｲﾄﾞﾙｽﾄｯﾌﾟ)活動の推進		営業所	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑤資源循環⇒廃棄物減量とリサイクル率向上(ＤＢ登録)と再生タイヤ活用			○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
衛生管理活動																																				
1. 健康リスクの低減策の推進	①身体活動の推進（健やか活動＋10の推進・歯のマイル運動・支店単位のイベント実施）	毎月(2回/年強化期間)	本社/営業所	○		強化期間						○		○		○				強化期間				○				○		○		○				
	②禁煙活動の推進強化（禁煙チャレンジエントリー）	毎月		○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	③長時間労働者把握と産業医面談実施（就労ネットによる超長時間労働の監視・改善）			○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	④産業医講話と必要な箇所の職場巡視から予防活動への展開			○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑤高年齢社員の健康管理（50歳以上への勉強会・健康面談実施と再雇用者の管理）	都度		○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	⑥夏期（熱中症、食中毒）冬期（ノロ・インフルエンザ）通年（腰痛・高血圧）対策の実施	毎月		○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
2. 衛生教育	①管理者、新入社員、配転者へのセルフケア教育の実施	都度	産業医/看護師	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	②メンタルヘルス活動の推進（ストレスチェックの実施・メンタルヘルス教育実施等）		産業医/看護師/営業所	○		○		準備				実施		回答						○		教育														
	③禁煙の推進、受動喫煙の防止と健康障害防止教育の実施（DVD・ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄ活用）		産業医/看護師	○		○		○	法制化			○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	④特定保健（生活習慣病、メタボ）保健師指導の調整･実施確認		保健師																	○		○		○				○		○		○				
ウエルネスコミュニケーションズ	⑤ストレスチェックの実施結果(HSS)から不良者の対応強化、厚労省の「心のﾈｯﾄﾗｲﾝ」の推進		産業医/看護師	○								実施								結果								統計								
3. 健康診断 ※ 各事業場の衛生管理者配置	①健康診断完全実施（定期健康診断・特定健康診断）	100%	所長/管理者	定期		○		○				○										特定		○												
	②健康診断事後措置の確認（産業医による診断結果の確認、二次健診対象者の受診要請、確認）		看護師	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				
	③健康管理システムの導入による対応（二次健診受診状況確認）		看護師/営業所	○		○		○				○		○		○				○		○		○				○		○		○				